

種目名	技術・家庭 (家庭分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	-----------------	---------	-----	--------	--	---------	------

観 点		発行者	東京書籍	教育図書	開隆堂
1 学習指導要領との関連			・生活の営みに係る見方・考え方を働かせて学習できるよう例示等が工夫され、自らの生活や持続可能な社会や環境について考えられる態度が養われるよう配慮されている。 ・育成する資質・能力が明確に示されているとともに、生活をよりよくするために主体的・対話的で深い学びが実現できるよう編集されている。	・学習の目標と学習過程を明示しながら活動例を多数取り上げ、身近な問題から学習課題を設定し解決に取り組み、生活を工夫し創造する力が身に付くよう編集されている。 ・「つなぐ、つながる」をコンセプトに、小学校までの学びや日々の生活を関連付けながら、社会の変化に柔軟に対応していけるよう工夫されている。	・学習の進め方が「目標・導入・問いかけ・内容・振り返り」で展開され、最終章で自己評価する構成になっており、問題解決的な学習を進められるよう編集されている。 ・小学校の学習と関連する項目にマークを設け、学習内容を振り返りながら中学校の学習に生かせるように配慮されており、小、中学校の学習内容の連係が意識されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連			・自分らしく生きることの尊さを示すことで、主体的に思考・判断・表現しながら、多様性への理解が深まるよう工夫されている。 ・国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うよう配慮されている。	・多様な価値観を尊重して、題材を示し、創造性を培うことができるよう工夫されている。 ・少子高齢化、グローバル化への親展や、持続可能な社会の構築など、現代的な課題を示すことで、社会の担い手としての意識を養うよう配慮されている。	・多様な考え方を尊重して、自主及び自立の精神を養うことができるよう配慮されている。 ・共生社会の実現に向け、世界の国々に関心をもち、他国と協力してこれからの国際社会に貢献しようとする態度を養うよう配慮されている。
3 内 容	(1) 内容の選択		・自分自身の生活を切り開くために、学習内容と自分とを結びつけ、さらに人や地域、社会との共生へ結んでいく内容になっている。 ・各章の導入として、生徒が自らの生活を振り返って課題を発見するための発問を提示し、多角的な視点から考えたり判断したりして、楽しみながら問題解決に取り組めるように工夫されている。 ・「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」などの活動を多く取り上げ、主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されている。 ・章末の学習のまとめに「生活に生かそう」を設け、生活の課題と実践につながる問題発見ができ、学びを生活に生かすことができるように構成されている。 ・「リンク」「他教科」「小学校」「D マークコンテンツ」等のマークを用いることで、他教科や小学校での学習と関連付け、学習活動が深められるよう工夫している。	・生活や社会の環境変化に、自らの力で未来を切り開き、諸問題に柔軟に対応していく知識や豊かな心、態度を育むための内容になっている。 ・写真やイラストを大きく配置し、製作題材を多く取り入れるなど、興味・関心を高め、実践的、体験的な学習ができるよう構成されている。 ・「やってみよう」「話し合ってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークを掲載し、主体的・対話的で深い学びにつながるように工夫されている。 ・章末の「学びを生かそう」は、これまでの学びを踏まえて自分事として、問題発見、課題設定、課題解決への流れが明確に示されている。 ・生徒が見通しをもった学習ができるよう、各教科や小学校、高等学校との学習の関連を「関連」マークで示している。 ・体験的な学びをサポートするため、二次元コード先に様々なコンテンツが用意されている。	・家族・家庭を核として、地域と社会（国内、国際、自然）と関わりながら、命と暮らしを大切にすることを通して持続可能な未来につなぐことを学ぶ内容になっている。 ・「調べてみよう」「考えてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」などの主体的・対話的課題を豊富に取り上げ、深い学びにつながるように工夫されている。 ・学習のまとめごとに「学習のまとめ」があり、学習の自己評価ができるとともに、知識や技能などを生活に活かす仕組みになっている。 ・実践的・体験的活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動などの言語活動ができるように設定されており、知識や技能を生活に活かす際に工夫する力につながっている。 ・他教科や技術分野、小学校の学習を有機的につなぐため、関連する学習内容に「関連リンク」を設けている。 ・動画、アニメーションをはじめとした学びを支えるコンテンツをQR 資料として多数載せている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
(2)内容の程度	・実践に必要な基本的な技能については、「いつも確かめよう」としてまとめ、動画コンテンツなどを準備し、自分のペースに合わせて確認でき基礎的・基本的知識・技能の習得につながる工夫がしてある。 ・「環境」「消費者」「伝統文化」などのマークがついた様々な資料を示して、持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学の進歩に対応した内容が示されている。 ・单元ごとに家庭分野の学習とSDGs 17のゴールとの関わりが示されている。 ・「学習のまとめ」で補充的な学習が用意され、「プロに聞く」「生活に生かそう」では、より深く探究できるよう適切に学習内容が示されている。	・各学習の導入「見つめる」では、写真やコマのマンガ場面を通じて、生徒が身近な生活から見方・考え方の視点を通して気づきを得られるように工夫されている。 ・わかりやすい資料や多様な実習例・応用例が示され、発達段階に応じて、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。 ・様々な資料を示し、現代の社会生活や科学技術の進歩に対応できるよう配慮されている。 ・印象的な写真や資料を掲載し、持続可能な社会の構築への取組を身近なテーマとして捉えることができるようにしてある。 ・「章末のまとめ」で、補充的な学習内容が用意され、「センパイに聞こう」で発展的な学習内容が示されている。	・発達段階や興味・関心に対応できるように、イラストや写真、「参考」を多く用いるとともに、実践的・体験的な学習活動や実習例などが示されている。 ・興味・関心をもって取り組める実習例が取り上げられており、発達段階に応じて選択できるように配慮されている。 ・様々な資料を示し、持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学技術の進歩に対応した内容が示されている。 ・各内容に「持続可能」ページを設け、家庭分野の学習がSDGsにつながることを示している。 ・補充的な学習内容や発展的な学習内容が示され、新しい話題や今日的課題や事例を適切に配置している。
(3)内容の構成	・各章・節の内容は、学習が系統的に進められるよう、基礎・基本から応用・発展へ段階を踏んで丁寧に記述しており、内容の分量も偏りがなく適切である。 ・各編の導入は見開きで構成し、興味・関心を高める写真やイラストなどを用いることで、主体的な学習へと結びつくように工夫されている。 ・多様な実習例を多く取り上げ、学校の実態や生徒の個性に応じた実践的・体験的な学習活動が行えるように工夫されている。 ・発展的な学習には、「発展」、脚注の「せいかつメモ」を設け、授業展開や興味・関心に応じて学習が広げられるよう工夫され、分量も適切である。 ・生活の課題と実践では、問題解決のプロセスに沿って実践できるように、全ての実践例が問題解決の流れで示されている。	・知識・技能を身につける導入（見つめる→見つめてみよう）と本文ページ（学ぶ）、思考力・判断力・表現力を養うページ（学びを生かそう）をくり返すことで、問題解決的な学習を通して資質・能力が身につくように配慮されている。 ・わかりやすい資料や多様な実習例・応用例が示され、発達段階に応じて、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。 ・作品例では、写真や図、イラストを多く使った具体的な例示が多く紹介されており、生徒や学校、地域の実態に応じた学習計画のイメージが持てるように構成されている。 ・関連マークを用いることで、指導計画を立てる際に、学校や地域の実態に即して内容を選択できるよう構成されている。 ・各章の中に発展的な学習に取り組めるような「発展」を設け、生徒の興味・関心に応じて取り組めるように工夫されている。	・全体を通して、問題発見→課題設定→計画→実践→評価・改善の順で学習を進めることによって、問題解決的な学習に取り組めるよう組み立てられている。 ・基礎的・基本的な知識や技能に関する内容が厳選して的確に記述され、易から難へと確実な習得ができるように工夫されている。 ・「ガイダンス」部分で学習指導要領との関連性等について詳しく説明され、学校や地域の実態に合わせて内容が選択できるよう構成されている。 ・発展的な学習には、「参考」、脚注の「豆知識」を設け、授業展開や興味・関心に応じて学習が広げられるよう工夫され、分量も適切である。 ・幅広い実践例を掲載し、生徒の関心や学校、地域の実態に応じた弾力的な指導計画づくりに対応できるよう構成されている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
4 表記・表現及び使用上の便宜等	・大きく鮮明な写真や図版を多数掲載したり、レイアウトを工夫したりするなど、生徒が楽しく学習に取り組めるように工夫している。実物大写真でわかりやすく実感をもって学べるよう配慮されている。 ・多種多様なマークを用いて教科間・学校種間の連携を図ったり安全・衛生への意識を高めたりするなどの工夫がされている。 ・各節では、「目標」「学習課題」「まとめよう」の位置を固定し、わかりやすく表記されている。 ・質の高い動画やシミュレーションなどのQRコンテンツが用意されており、授業や家庭での実践で活用できるよう工夫されている。	・学習シールを用いて献立を考えるなど、生徒の関心を高め、深い学びにつなげたり家庭での実践に結びつけたりする工夫がされている。 ・様々なマークを用いて、他教科や小学校のとのかかわりや、安全・衛生面で注意することなどをわかりやすく示している。 ・各節では、「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」のステップが同じ見出しの形で表記されていたり、起こりがちな失敗例なども掲載されていたりするため、問題解決的に知識・技能を身に付けるための流れがわかりやすい。 ・デジタルコンテンツが充実しており、さまざまな学習状況に対応した学びが実現しやすくなっている。	・実物大写真が理解を深めるための一助となっている。 ・基本的に見開きで1時間の学習内容がまとまっており、学習目標・学習活動・学習の最後までが一覧でき、見通しをもって学べるよう工夫されている。 ・多種多様なマークを用いて、他教科との関連や安全・衛生に注意する事柄などについて可視化し、学習を効果的にガイドしている。 ・実習例は、調理の手順をすべて横流れで写真で示すなど具体的でわかりやすく家庭での実践につながるよう工夫されている。 ・目で見ることによって学びを深める動画コンテンツが用意されている
5 印刷・造本等	・印刷は鮮明で、文章中の重要語句は本文の書体と変えた太字で示されており読みやすい。 ・色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられているとともに、統一感のある色使いとなっている。 ・見開きページで使用しやすく、表紙・裏表紙ともに丈夫で3年間の使用に耐えられるようになっている。	・印刷は鮮明で、色彩は明るく優しい色使いになっている。注釈の文字の大きさも比較的大きく見やすいようになっている。 ・色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられている。 ・表紙は防水加工がされており、3年間の使用に耐えられるよう配慮されている。 ・机の上で場所をとらない半型で、授業で使いやすく生徒が持ち運びしやすい大きさになっている。	・写真やイラストの色彩は美しく鮮明である。 ・文字の大きさは、内容に応じて考慮されており見やすくなっている。 ・色彩特性のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインが用いられているとともに、単元ごとに使用する色を統一した紙面にして見やすく工夫している。 ・3年間の使用に耐えられるよう製本は堅ろうで、用紙は丈夫で軽量であり持ち運びに配慮されている。